

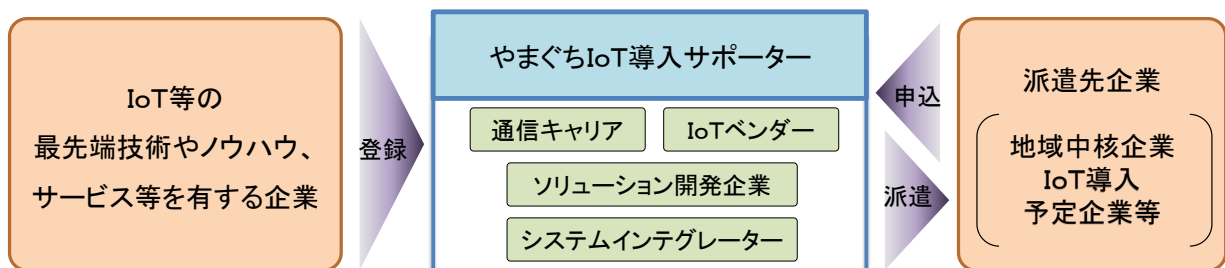
やまぐちIoT導入サポーター派遣事業実施要領

山口県産業労働部経営金融課

1 目的

IOTやAIなど第4次産業革命による急速な技術革新に的確に対応し、県内地域中核企業等のIoT等の導入を促進するため、国内大手IT企業等を「やまぐちIoT導入サポーター」として登録・派遣し、技術的アドバイス等を行う。

<スキーム>



2 やまぐちIoT導入サポーターについて

(1) 役割

IOT、AI、ビッグデータ、ロボット等（以下「IoT等」という。）の導入により、生産性向上や受注拡大、新たな製品・サービスの開発等に取り組む県内地域中核企業等に対し、効果的な導入・利活用に向けた技術的サポートを行う。

<サポート内容例>

- 経営・技術課題や経営戦略等のヒアリング、現状把握
 - ・ 課題抽出の視点・進め方、経営戦略、事業展開の方向性
 - ・ 導入・利活用の目的
 - ・ 利活用可能データ 等
- 経営・技術課題や経営戦略等を踏まえた導入・利活用に係る助言
 - ・ 課題解決の方向性、経営戦略に応じた導入分野・方法
 - ・ 具体的な検討の進め方、体制づくり
 - ・ 人材育成・確保方法 等
- IoT等の最先端技術等の情報提供
 - ・ ソリューションやサービス、通信技術及びこれらを有する企業
 - ・ 導入事例、導入効果、コスト 等

(2) 応募対象

以下の全てを満たす企業

- 本制度の趣旨に賛同するとともに、I o T等の最先端技術や豊富なノウハウ、サービス、導入事例等を有し、県内企業等への導入サポートが可能であること
- 国内に事業所があること

(3) 登録期間

委嘱日から令和7年3月31日まで（毎年度更新）

※ 申込み後、応募資格等を確認し、委嘱した時点で登録

3 派遣先企業について

県内に事業所を有し、I o T等の導入を進める企業、団体であること

4 派遣について

派遣先企業等のニーズ等を踏まえ、県においてサポーター企業を選定の上、派遣する。

(1) 派遣の流れ

- ① 派遣先企業は、県へ申し込み
- ② 県は、派遣先企業の課題やニーズ、希望するサポーター企業等を踏まえ、派遣するサポーター企業を選定・調整
- ③ サポーター企業は、県が指定した派遣先企業へ訪問し、導入サポートを実施
- ④ サポーター企業は、実施したサポート内容を県に報告

<活動イメージ>

1回目：課題等ヒアリング、進め方確認、現場視察

2、3回目：導入・利活用の助言、情報提供（派遣サポーター、派遣先企業とも、前回打ち合わせを基に検討等を行った上で実施）

(2) 派遣回数等

- 1派遣先企業につき3回を上限（1サポーター×3回、3サポーター×1回など、希望により対応）
※ 4回目以降継続する場合は、別途、企業間の合意により実施
- 1回当たり1～2時間程度

(3) 派遣費用

県負担（1名分の交通費、謝金）※ 県規定による